

HITACHI エンタープライズサーバ EP8000 シリーズ マシンコード来歴

EP8000 HMMC (7063-CR2) BMC コード(*1)

変更内容と来歴

*1 BMC コード：HMMC 装置内部のハードウェア監視などを実施するベースボード管理コントローラー (BMC) を制御するプログラムです。

	変更内容
OP940.82 (PNOR OP9 v2.5.4.152 /OpenBMC op940.hmc-52)	・BMC カーネルを最新の状態に保ち、セキュリティ修正を取り込めるようにするため、カーネルを 6.1 にアップグレードしました。 ・管理者以外のユーザーに対して表示される BMC 権限ロールの説明が誤っていた問題を修正しました。 ・LDAP ロールマッピングのロジックを変更し、プライマリグループのみではなく、ユーザーが所属するすべてのグループを確認するようにしました。 ・LDAP ユーザーのグループが有効なロールにマッピングされていない場合、BMC へアクセスできないように変更しました。有効なロールマッピングを持つユーザーのみがログインおよび操作を実行できます。ただし、AllowReadOnlyAccessToAllLDAPUsers が有効な場合は、該当ユーザーに読み取り専用アクセス権が付与されます。 ・Physical Presence Detection および Key Clear Request のサポートを、Power9 システムである 7063-CR2 に追加します。 ・CVE-2026-22796 に関するセキュリティ問題を修正しました。 ・CVE-2025-38556 に関するセキュリティ問題を修正しました。 ・CVE-2026-16933 に関するセキュリティ問題を修正しました。 ・CVE-2026-17429 に関するセキュリティ問題を修正しました。 ・CVE-2026-17100 に関するセキュリティ問題を修正しました。 ・CVE-2026-17093 に関するセキュリティ問題を修正しました。 ・CVE-2026-17042 に関するセキュリティ問題を修正しました。 ・CVE-2026-45447 に関するセキュリティ問題を修正しました。 ・CVE-2026-52943、CVE-2026-43373、および CVE-2026-43194 に関するセキュリティ問題を修正しました。
OP940.74 (PNOR OP9 v2.5.4.140 /OpenBMC op940.hmc-38)	・プレゼンス確認の論理/フロー (PNOR) の問題を修正しました。 ・BMC kernel の脆弱性を修正しました: CVE-2023-52881 ・OpenSSL の脆弱性を修正しました: CVE-2024-13176
OP940.72 (PNOR OP9 v2.5.4.138 /OpenBMC op940.hmc-32)	・新しいバージョンの TPM カードをサポートしました。 ・電源ボタンを使用して、サービス・アクション中にシステムが物理的に存在することを確認できるプロセスの問題を修正しました。
OP940.71 (PNOR OP9 v2.5.4.134 /OpenBMC op940.hmc-31)	・CVE-2024-41660 のセキュリティ問題を修正しました。 ・PetitBoot v1.13 から現行サポートされている v1.15 に更新しました。アップストリーム Linux コミュニティプロジェクトのブートエラーを修正しました。 ・BMC のセキュアシェル(SSH)サーバーが脆弱な暗号とホスト鍵アルゴリズムをサポートしていた問題を修正しました。 削除: rsa-sha1、追加: ssh-ed25519、ecdsa-sha2-nistp384、 サポート済: ssh-ed25519、ecdsa-sha2-nistp384、rsa-sha2-256 ・RH8 の起動に影響する問題を修正しました。